

外国人観光客 低迷 ストップへ

世界に情報発信  
英国人松山来訪

日本の観光情報を世界に発信し、東日本大震災以降の外国人観光客低迷に歯止めをかけたよつと、「トラベルボランティア」として全

国を旅行中の英国人2人が17日、松山市を訪れ、松山城などを見学した。

同ボランティアは金沢市の旅行代理店が企画。85カ国約2千人の応募者から選ばれた旅行誌記者ジェイミー・ラフェッティさん(28)とカメラマンのケイティ・モリソンさん(29)で、9月の富山県を皮切りに47都道府県を訪ね、観光地の写真や感想をブログやツイッターで発信している。二人は東北、北海道、関東、関西を経て今月10日に四国入り。16日来県し、しまなみ海道などを訪れた。



句碑を眺めるトラベルボランティアのラフェッティさん(左)とモリソンさん

後温泉本館は映画に登場する建物のよつできれいだ」と笑顔。ラフェッティさんは「松山城は保存状態が良く、展示物も多くて

見応えがある。ブログを見た人に魅力が伝わるよう頑張りたい」と話していた。

(宮岡恵子)

道後公園で小林一茶の句碑を見ているケイティとジェイミー  
Katy and Jamie looking at Kobayashi Issa's haiku monument  
located at Dogo Park